

平成29年9月4日

大山町議会議長 杉 谷 洋 一様

議席番号 12番 大山町議会議員 吉原 美智恵 印

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

(質問予定時間60分)

質問事項と要旨	質問の相手
<p>1 地域におけるささえ活動の推進は</p> <p>近年、大山町においても少子高齢化や生活様式の変化等に伴い、高齢者及び障がいのある方、在宅医療、介護等を受ける世帯が増加する状況にある。</p> <p>このような支援を必要とする方たちの早期発見及び地域における支えあい活動の推進を図る必要があるのではないか。</p> <p>町長は、所信表明の中で、医療・介護・教育などの福祉の充実は、住みやすさや住民の満足度に直結していると述べられましたが、住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域社会の実現をどのように図っていくのか。</p>	町長
<p>2 特色ある教育は</p> <p>大山町の教育は、教育委員会や保育・学校現場のたゆまぬ努力の積み重ねによって、保・小・中の連携、特色ある学校づくり、幼児教育の充実等、高い水準を保っており、また豊かな自然と歴史を生かした教育、長年の国際交流を生かした異文化と触れ合う教育等、それなりの実績は認められるところである。</p> <p>小さな自治体が特色ある教育を前面に出したまちづくりを行い、田舎暮らしに憧れている世代にアピールし、移住者が実際に増加しているところも現れている。</p> <p>さらなる積極的な教育施策は考えられないか。</p> <p>また3月の質問の中で、子どもから大人まで学べる「英語村」の開設を提案し、前向きな答弁を頂いたがその後どうなったのか。</p>	教育長

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

